

について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第3号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第19、議案第4号 令和8年度長井市訪問看護事業特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第4号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第20、議案第5号 令和8年度長井市介護保険特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第5号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第21、議案第6号 令和8年度長井市後期高齢者医療特別会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第6号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第22、議案第7号 令和8年度長井市宅地開発事業特別会計予算の1件について、

予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第7号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第23、議案第8号 令和8年度長井市水道事業会計予算及び日程第24、議案第9号 令和8年度長井市下水道事業会計予算の2件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、順次採決いたします。

まず、日程第23、議案第8号 令和8年度長井市水道事業会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第8号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第24、議案第9号 令和8年度長井市下水道事業会計予算の1件について、予算特別委員長の報告は原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第9号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

委員会付託の省略について

○内谷邦彦議長 お諮りいたします。

これから上程いたします議案は、委員会付託を省略し、全員でご審議願いたいと思いますが、

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。

日程第25 議案第31号 令和7 年度長井市一般会計補正予算第13 号外2件

○内谷邦彦議長 それでは、日程第25、議案第31号 令和7年度長井市一般会計補正予算第13号から日程第27、議案第33号 令和8年度長井市一般会計補正予算第1号までの3件を一括議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 おはようございます。

提案説明を申し上げます。

議案第31号 令和7年度長井市一般会計補正予算第13号についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に13億7,109万1,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ220億6,353万3,000円といたすものでございます。

このたびの補正は、歳入歳出において、令和8年度当初予算に計上していた地域未来交付金を受け入れる事業費について、令和7年度分とした国の予算内示を受け、前倒しで措置いたすものでございます。

第2条の繰越明許費、第3条の地方債につきましては、それぞれ第2表、第3表のとおり、追加、変更いたすものでございます。

続きまして、議案第32号 令和7年度長井市後期高齢者医療特別会計補正予算第3号についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額に1,716万3,000円を追加いたしまして、予算の総額を歳入歳出それぞれ4億6,592万1,000円といたすものでございます。

補正の内容でございますが、後期高齢者医療保険料の収入増額見込み分及び前年度に賦課した保険料のうち、出納整理期間に徴収して今年度へ繰り越した分を増額し、それに伴う歳出の後期高齢者医療広域連合納付金を増額いたすものでございます。

続きまして、議案第33号 令和8年度長井市一般会計補正予算第1号についてご説明申し上げます。

第1条の歳入歳出予算の補正につきましては、予算の総額から10億3,457万2,000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ181億1,842万8,000円といたすものでございます。

このたびの補正は、令和7年度長井市一般会計補正予算第13号において前倒しで措置いたしました地域未来交付金に係る歳入歳出予算について減額いたすものでございます。

第2条の地方債につきましては、第2表のとおり変更いたすものでございます。

以上、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○内谷邦彦議長 提案者の説明が終わりました。

これから質疑、討論、採決を行います。

なお、申合せにより、委員会付託を省略して全員による審議の場合、当日提案議案の質疑につきましては、一問一答の方式により行うこととされており、質疑の時間は、1人当たり答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

まず、日程第25、議案第31号 令和7年度長井市一般会計補正予算第13号の1件について質疑を行います。ご質疑ございませんか。

8番、竹田陽一議員。

○8番 竹田陽一議員 東京事務所運営事業の中

の長井市PRイベント開催委託料についてお尋ねをしたいと思います。戦略監にお願いしたいなと思います。

東京事務所を拠点に、これまでも長井市のPR事業を積極的にやってきているわけですが、令和8年度のPR事業の主なイベントというのはどういうものがありますか、教えてください。

○内谷邦彦議長 竹田利弘戦略監。

○竹田利弘戦略監 首都圏での長井市PRイベントにつきましては、プロポーザル等の方式により、令和8年度に提案をいただいて、これから決定するものでございますが、概要につきましては、ほぼ令和7年度にした事例を基に、それをブラッシュアップするかと考えております。

長井市の知名度がとにかく、特に首都圏では本当に知られておりません。私も、この間も高輪ゲートウェイの駅でやったイベントにも行きましたが、聞くと、長井市が山形県にあることすら知らないし、その前に、長井市の地名も知らない。ただ、紹介をすると、行ってみたいなということの反応はかなりいいものですから、こういったイベントが必要だということで、例えば今年、令和7年度ですと6月下旬から7月上旬にかけて2週間ぐらいと、あと、2月28、31日、このたび、高輪ゲートウェイ駅周辺での物販とか飲食提供、あと、けん玉をすると、実は子供たちと親子がめちゃくちゃ寄ってきます。すみません、表現は悪いんですが、すごい寄ってきます。あと、そこで長井市のPRをすると、じゃあ長井に行ってみたいなと。あと長井にふるさと納税とか、ぜひやってみたいなとかということはあるので、そういったものとか、あと八芳園と連携協定を結んでおまして、実は八芳園が結婚式場だけではなくて、インバウンドの需要とか、あと若者が非常に、例えば夜の桜とか紅葉とかの時期は、私もちょっとお聞きしたところ、非常に若者が、映えスポットになっていて、数千人単位で毎日来るということ

で、そういったところでのイベント、例えば飲食で、長井市産の例えば米とか食材を使ったイベントを、そういうのをやっております。

そういったことから、長井市の、去年は八芳園のほうで受けていただいたんです、プロポーザルで。そういったことは広くプロポーザルをして、ここに限らず、どこですると長井市のPRが効果的にできるかということはずっと探っていきながら、令和8年度も事業を実施したいと考えております。

○内谷邦彦議長 よろしいですか。

8番、竹田陽一議員。

○8番 竹田陽一議員 大分首都圏でのPR事業については、首都圏の方々に大分認知度が上がっているという話を今お聞きしたところであります。

PR事業をする最終的な目標としては、認知度が上がっているのでこれからもということになるわけですが、関係人口が拡大するとか、それから長井市の地域経済が活性化するとか、最終的にそういうふうなことになるのかなと。当然ふるさと納税なども、寄附がどんどん集まるようになるというのが目的になるのかなと思いますが、観光客も当然どんどん入ってくればいいわけですが、その辺のPRを行った効果の指標というのはどういうふうにご考えておられるのか、その辺ちょっとお聞きしたいと思います。

○内谷邦彦議長 竹田利弘戦略監。

○竹田利弘戦略監 こちらの事業については、効果測定が非常に難しいとは思いますが、じゃあそのイベントをやったから長井に何人来たかというのは非常にわかりづらい手法ですが何らかの、例えばですけども、今、よくやっている手法ということで、最近ちょっと三菱総研とかにもちょっとご紹介いただいたんですけども、そういったイベントのチラシにQRコードをちょっと貼り付けまして、例えばその後、長井市に来ていただいた、例えば泊まったとか

観光に来たという人にアンケートをして、例えば、ただアンケートをしても何にもならないものですから、例えば多少プレゼントをするとアンケートも効果があるということが分かりましたので、そういったことをして効果測定の方法をちょっと十分に考えなくてはいけないかなとは思っております。

ただ、実感としては、私見でございますが、向こうでイベントをやると、その後、ふるさと納税が若干伸びます。ただ、それがそのイベントをやったから伸びたのか、そういうことははっきりは分かりませんが、若干伸びる傾向にはあるなということは多少の実感はありますが、そこまでの効果測定、じゃあKPIがどうだとかということにつきましては、まだやり始めてまだ短いものですから、その辺はまた十分に検討していきたいと思っておりますし、当然関係人口ですとか定住人口の増加のほうに結びつけていきたいと考えております。

○内谷邦彦議長 よろしいですか。

8番、竹田陽一議員。

○8番 竹田陽一議員 せっかく首都圏でPR事業を積極的にやっていますので、いろいろな効果が実感できるような形で、これからも積極的に進めていただきたいということを申し上げて、質問を終わります。ありがとうございました。

○内谷邦彦議長 ほかにご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議案第31号について、原案のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第31号は、原案のとおり決定いたしました。

次に、日程第26、議案第32号 令和7年度長井市後期高齢者医療特別会計補正予算第3号の1件について質疑を行います。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議案第32号は、原案のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第32号は、原案のとおり決定いたしました。

次に、日程第27、議案第33号 令和8年度長井市一般会計補正予算第1号の1件について質疑を行います。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議案第33号は、原案のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第33号は、原案のとおり決定いたしました。

**日程第28 議案第34号 長井市
固定資産評価審査委員会委員の選任
について**

○内谷邦彦議長 次に、日程第28、議案第34号
長井市固定資産評価審査委員会委員の選任につ
いての1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 議案第34号 長井市固定資産評
価審査委員会委員の選任についてご説明申し上
げます。

本案は、令和8年3月26日をもって任期満了
となります長井市固定資産評価審査委員会委員
に小関 弾氏を選任いたすため、ご提案申し上
げるものでございます。

よろしくご同意賜りますようお願い申し上げ
ます。

○内谷邦彦議長 提案者の説明が終わりました。

本案は人事案件ですので、質疑討論は省略し、
採決いたします。

議案第34号について、原案に同意することに
賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○内谷邦彦議長 起立全員であります。

よって、議案第34号は、原案に同意すること
に決定いたしました。

**日程第29 議会案第1号 長井市
議会の個人情報の保護に関する条例
の一部を改正する条例の制定につ
いて**

○内谷邦彦議長 次に、日程第29、議会案第1号
長井市議会の個人情報の保護に関する条例の一
部を改正する条例の制定についての1件を議題
といたします。

提案者の説明を求めます。

議席番号13番、平 進介議員。

(13番平 進介議員登壇)

○13番 平 進介議員 議会案第1号 長井市
議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改
正する条例の制定についてご説明申し上げます。

本案は、情報通信技術の活用による行政手続
等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営
の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会
形成基本法等の一部を改正する法律(令和6年
法律第46号)の施行に伴い、所要の改正を行う
ため提案するものであります。

よろしくご賛同賜りますようお願い申し上げ
ます。

○内谷邦彦議長 提案者の説明が終わりました。

これから質疑を行います。ご質疑ございませ
んか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 質疑もないので、質疑を終結
いたします。

それでは、議会案第1号について討論を行
います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 意見もないので、討論を終結し、
採決いたします。

議会案第1号は、原案のとおり決するにご異
議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 異議なしと認めます。

よって、議会案第1号は、原案のとおり決定
いたしました。

日程第30 議会案第2号 長井市 議会委員会条例の一部を改正する条 例の制定について

○内谷邦彦議長 次に、日程第30、議会案第2号 長井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についての1件を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

議席番号13番、平 進介議員。

(13番平 進介議員登壇)

○13番 平 進介議員 議会案第2号 長井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定についてご説明申し上げます。

本案は、先ほどの議案第17号 長井市課設置条例の一部を改正する条例が可決されたことに伴い、長井市議会委員会条例第2条に規定している常任委員会の所管について、所要の改正を行うため提案するものであります。

よろしくご賛同賜りますようお願い申し上げます。

○内谷邦彦議長 提案者の説明が終わりました。

これから質疑を行います。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

それでは、議会案第2号について討論を行います。ご意見ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 意見もないので、討論を終結し、採決いたします。

議会案第2号は、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 異議なしと認めます。

よって、議会案第2号は、原案のとおり決定いたしました。

日程第31 議員派遣の報告

○内谷邦彦議長 次に、日程第31、議員派遣の報告であります。

別紙議員派遣報告のとおり、令和7年4月から令和8年3月までに地方自治法第100条第13項の規定により議員を派遣いたしましたので、報告をいたします。

なお、報告には、議長の派遣、会派並びに議員個人に対するものは含まれておりませんことをご承知おき願います。

日程第32 閉会中における継続調 査について

○内谷邦彦議長 次に、日程第32、閉会中における継続調査についての1件を議題といたします。

各委員会における所管事務について、お手元に配付しました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

最後にお諮りいたします。本定例会において議決されました議案の中で、条項、字句、数字、その他整理を要するものについては、会議規則第43条の規定により、その整理を議長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○内谷邦彦議長 異議なしと認めます。

よって、整理を要するものについては、その整理を議長に一任することに決定いたしました。

以上で本日の議事は全部終了いたしました。

ここで市長から挨拶をいたしたい旨の申出がありますので、これを受けることといたします。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 令和8年3月定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいまは、施政方針を含めました各施策、事業並びに予算案、全議案をご可決、ご承認賜りまして厚く御礼申し上げます。

私ども職員一同、一丸となって令和8年度の各施策、事業を進めるとともに、より一層市民の皆様から、あるいは企業、団体の皆様からご指導やご助言などをいただき、市民福祉の向上、そして長井市の産業振興と雇用を守る、そういった市民の暮らしを第一に頑張っていますので、引き続き市議会議員の皆様にはご助言、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

昨年の10月、5年に一度の国勢調査があったわけですが、まだ全体像が見えていない状況ではございますが、私ども長井市では、6年前の2020年、2万6,500人程度でございましたけれども、それが今回は2万4,600名に落ち込んでいるということで、減り幅は7.5%程度ではございますけれども、一方で、恐らく山形県内35の市町村、一部の市町を除いては同じような状況ではないかと推測しております。

国をはじめ国内の民間企業等々においては、特に令和8年度からは人口減少を前提とした様々な施策やら、あるいは民間での事業、ビジネスが進められていると認識しております。そういった中で、私ども長井市のほうについては、あらかじめここ10年、15年をかけて、これらの

人口減少に対応できる長井市のまちづくりの在り方を模索し、市民の皆様あるいは議員の皆様からご意見をいただきながら各種事業を進めてまいりました。そういった人口減少に対応できる持続可能な長井市とはいかなるものかということで、私どもがまず最初に時間をかけてお願いしてきたのが、20年前、30年前に言われていた市民の皆様との協働、現在は共創という言葉に進化しておりますが、市民の皆様、あるいは企業、団体、そして我々行政、それぞれの立場から、自分たちができることをお互い発揮し合って、三者で我々が理想とする笑顔で暮らせる、そんなまちをつくっていかうというものでございます。

幸いにも、まだ4年目、5年目でございますので、各地区の6つのコミュニティセンター、大変ここ数年ですばらしい実績を上げていただいていると思います。そして私ども行政もそういったコミセン、また市の外郭団体たくさんありますけれども、そういったところと合わせて、課題解決のために共創していかなくてはならないと思っております。

一方で、地方創生の施策がスタートしてから、令和8年は12年目に入るわけですが、最初の目的であった、地方に若い人たちが働ける場をつくるということについては、まだまだ道半ばでございますし、決して簡単なことではございません。ただ、私どもも今年の秋に完成する長井南新産業団地、こちらは、できますれば、企業を誘致し、同時にこの長井にその企業の人たちが来てもらうということが第一義でございます。企業だけが来て、そして地元の雇用の体系を崩すということがあっては、むしろ混乱を招くわけでございますので、そういった意味では難しい選択ではありますけれども、国自体がコロナ禍を反省してのサプライチェーンの再構築、あるいはこの2月に新たにスタートした高市第2次内閣において、未来を切り開く、

企業の収益を上げる、稼ぐ力、そして国民が豊かになる、そういったことを最優先にする施策の中で、今後、私ども、ぜひ議会の皆様、あるいは商工会議所様をはじめ市内の各企業の皆様からお力添えをいただきながら模索してまいりたいと思いますし、また、人口減少に対応するには、若い人たちが望む、まず一つは都市機能、そして広い意味での芸術、スポーツ、文化はもちろんでございますが、いろいろな集い、語り、そして広い意味での遊べる、そういった遊びの機能がある充実したまち、と同時に、子育てももちろんでございますが、通勤、通学、そして様々な、自分たちが生活する上で高速ネットワークがしっかりと整っているまちということが、これからの人口減少に対応するには不可欠な要素だと思っております。

令和8年からは、第2期の長井市公共施設整備計画、10年間、これを、基本的な策定はしておりますが、今後、各関係する団体や地域、また議会、市民の皆様からご理解をいただきながら、この事業をまずは10年間でしっかりと進めながら、次の世代に、ハードも含めたツケを残さない。これは、お金のツケではなく、仕事のツケです。できることを今やる、それが、私たちが課せられた最大の課題だと思っております。そういう意味では、市街地再開発、県で取り組んでいただいた本町の街路事業に引き続き、今度は駅前通りの街路事業、これを生かして、先ほど申し上げた長井に住む若い人たち、また周りの白鷹、飯豊、小国など西置賜の若い人たちにも、長井があるからこの西置賜で暮らしていけると言っていたいただけるような、そんなまちを目指して頑張っていきたいと思っております。

現在は、ご承知のとおり、イスラエル、アメリカによるイランへの侵攻等々があつて、大変経済的には不安定で、かつ、先が見えない厳しい状況でございます。ややもすれば第3次オイルショックにもつながるような、そういった局

面に来ていると思っておりますが、しかしながら、我が国を含めた、EU諸国等々も決して、それは防がなくてはいけないということで、必ずや近いうちに落ち着いてくるものと考えておりますし、ロシアのウクライナの侵攻もいち早く終結して、我々はもとより若者、子供たちが希望を持って暮らせる世界、日本、そして山形県、長井市にならなければならないと思っております。

結びになりますが、長々とお話しさせていただきましたけれども、ぜひ、まだまだ長井市として、行政としてやらなくてはいけないことは多々ございますが、ぜひ市議会の皆様のご理解、ご協力、そしてご助言、また市民の皆様のご理解、ご協力を賜りながら、一緒になって長井の未来は明るいと申言っていたいただけるような、そんな希望の持てる長井市にしていきたいと思いますので、何とぞ令和8年度、市議会の皆様はじめ市民の皆様にご理解、ご協力、そして後押し、ご指導賜りますことをお願い申し上げます。私からの、ちょっと長くなりましたけれども、御礼と、ご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

閉 会

○内谷邦彦議長 これをもって令和8年3月長井市議会定例会を閉会いたします。ご協力誠にありがとうございました。

午前11時16分 閉会

会議録署名議員

議 長 内 谷 邦 彦

2 番 鈴 木 英 則

3 番 勝 見 英一朗

4 番 鈴 木 裕